

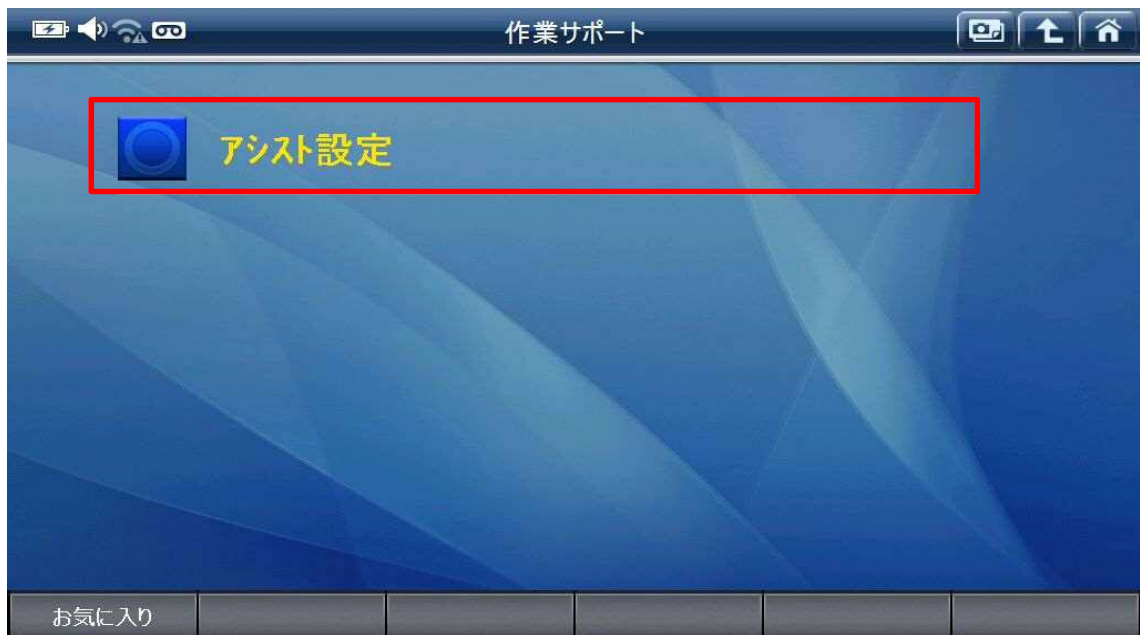
サービスリセット

■適応車種

S-Class(221)等

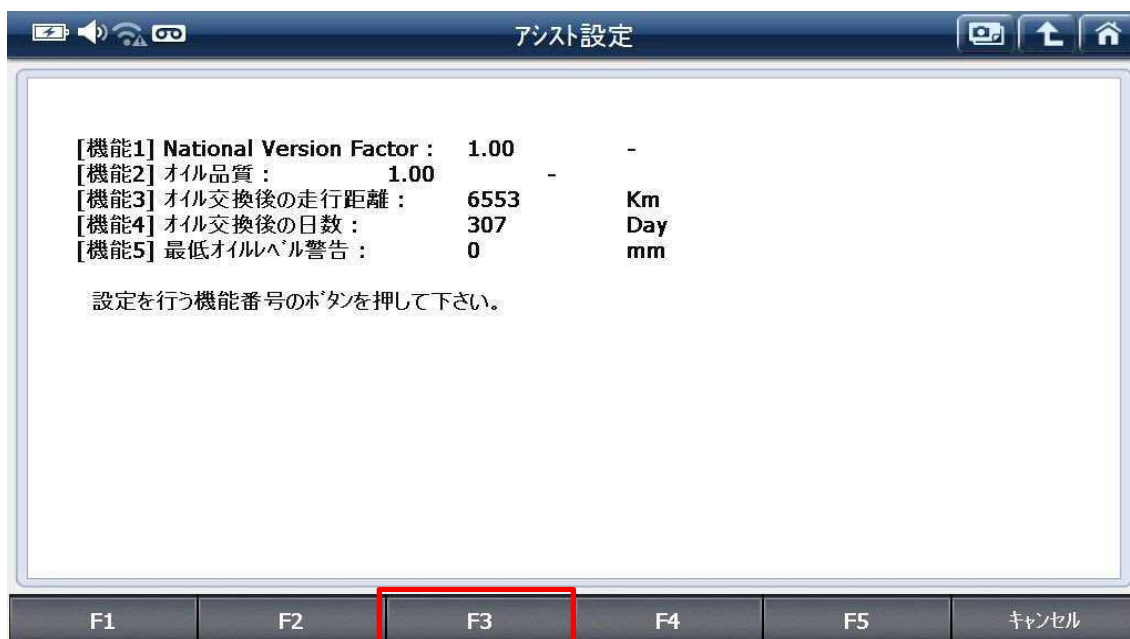
以下に故障診断機(G-scan)を使用した、『サービスリセット』の方法を記載しますので、参考にしてください。

1. IG SW OFF の状態で診断コネクタ(OBD16 ピン)に G-scan を接続してください。
2. IG SW ON およびエンジン停止の状態で、G-scan の電源を ON にして、システムを選択してください。選択するシステムは『サービス機能』から車種を選択して、『サービスリセット-アシスト』を選択してください。
3. 『作業サポート』から『アシスト設定』を選択してください。



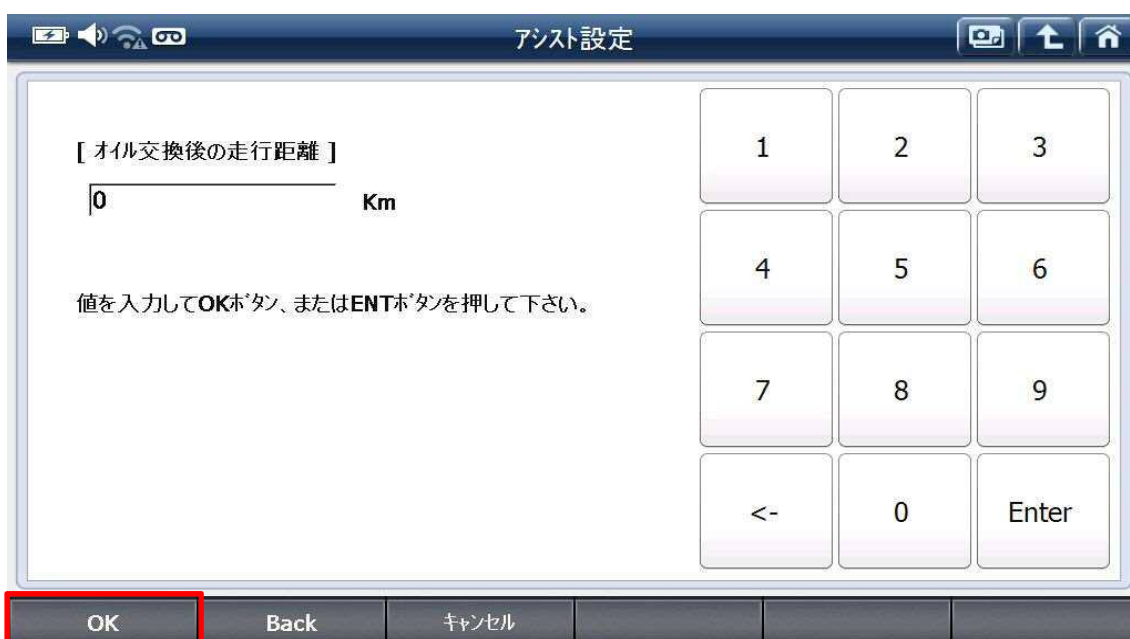
〈図:アシスト設定を選択〉

4. [機能 3] 『オイル交換後の走行距離』を設定します。『F3』を選択してください。



〈図: 前回オイル交換からの走行距離を設定〉

5. オイル交換後の走行距離を入力します。『0』と入力して『OK』を選択してください。



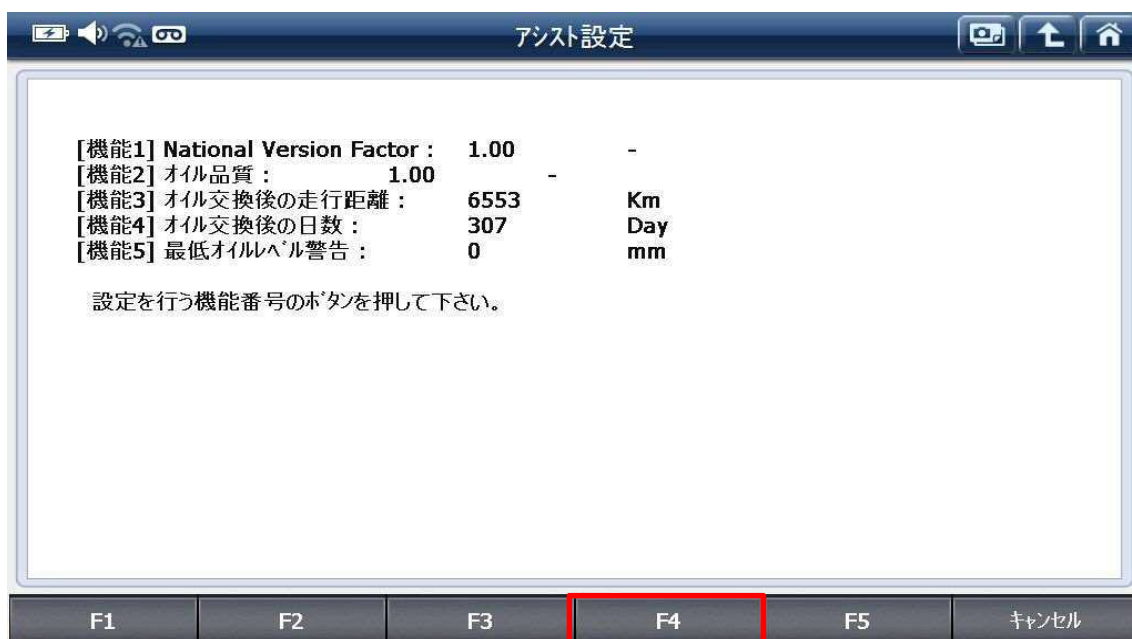
〈図: オイル交換後の走行距離の入力〉

6. 設定が完了しました。『OK』を選択してください



〈図: オイル交換後の走行距離設定完了〉

7. [機能3] 『オイル交換後の走行距離』が『0 Km』に変更されていることを確認してください。
8. [機能4] 『オイル交換後の日数』を設定します。『F4』を選択してください。



〈図: 前回オイル交換からの日数を設定〉

9. オイル交換後の日数を入力します。『0』と入力して『OK』を選択してください。

アシスト設定

[オイル交換後の日数]

Days

値を入力してOKボタン、またはENTボタンを押して下さい。

1 2 3

4 5 6

7 8 9

<- 0 Enter

OK Back キャンセル

〈図: オイル交換後の日数を入力〉

10. 設定が完了しました。『OK』を選択してください。

アシスト設定

実行しました。

OK

〈図: オイル交換後の日数設定の完了〉

11. [機能 4] 『オイル交換後の日数』が『0 Day』に変更されていることを確認してください。
リセットが完了するとメーターの表示が変わります。

※注意と補足※

接続車両によっては、G-scan 上でのサービスリセットが完了しても、すぐにメーター内の表示がリセットされない場合があります。

その場合、車両の IG SW を一旦 OFF にした後、エンジンを始動して数分立つとメーター内の表示がリセットされる場合があります。

サービスリセット実施中のスイッチ類表示等の点滅または点灯は、車両側との通信状況を表しています。